令 和　８　年 度

業　務　番　号　改委　第　2-1-1　号

八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託

特　記　仕　様　書

１．設計図書に対して質問がある場合は 青森県三八県土整備事務所八戸港管理所 あてに
質問書を 令和8年8月24日 の 12時00分 までに提出して下さい。
（質問書送付先FAX番号 ： 0178-21-2370）

２．回答書は 令和8年8月27日 の 12時00分 までにFAXで回答します。

３．回答は、質問書を提出した会社を含め全社に通知します。

４．上記以外の方法による質問・問い合わせ等は、ご遠慮願います。
【電話やメール、直接来訪をされての質問・問い合わせには、一切お答えできません】

八戸市　築港街一丁目　地内

青 森 県 三 八 県 土 整 備 事 務 所

設 計 業 務

第 1 章　総　　則

第１条　共通仕様書等の適用

本業務の施行にあたっては、青森県県土整備部制定「設計業務等共通仕様書」によるほか、特記仕様書に基づき実施しなければならない。

共通仕様書と特記仕様書が一致しない条項は、特記仕様書が優先する。

第２条　委託業務日数又は履行期限

１．業務日数　　日

２．履行期限　　令和　９　年　３　月　２５　日

第３条　照 査 技 術 者

本業務については照査技術者を配置すること。

第４条　打ち合わせ等

設計業務着手時、設計業務の主要な区切り及び設計業務完了時において行う打ち合わせは、3回とする。設計業務の主要な区切りは、調査員と協議とする。

なお、設計業務着手時及び設計業務完了時の打ち合わせには、管理技術者及び照査技術者が立ち合うものとする。

第５条　設 計 業 務 計 画

本業務における業務計画書は、第１回打ち合わせ後、速やかに提出するものとする。

第６条　資 料 の 貸 与

貸与する図書及びその他の関係書類は下記のとおりとする。

必要により過年度成果品を貸与する。

第７条　履　行　報　告

受注者は、契約書第１５条の規定に基づき、履行状況を別に定める様式に基づき作成し、調査職員に提出するものとする。

第８条　「参 考 資 料」

特記仕様書の外に提示する「参考資料」は、指名参加業者の迅速な見積もりに対しての一資料であり、委託契約上は拘束力を生じさせるものではないことに留意して下さい。

第２章　業務内容

第1条　設　計　条　件

設計条件は、下記のとおりとする。

工　　種	作　業　条　件
・他参考資料及び別添仕様書参照のこと。	

第2条　ＢＩＭ／ＣＩＭの活用について

本業務は、「青森県県土整備部所管土木事業におけるＢＩＭ／ＣＩＭ活用実施要領」に基づき、受注者の希望により３次元モデルを活用できるものとする。

３次元モデルの活用を希望する場合は、業務受注後、調査職員と目的、活用内容、仕様及び費用等について協議すること。

費用は、発注者が必要と認めるものに限り設計変更の対象とする。

第3条　　そ　の　他

－1）　完成検査の予定については、実施予定の前月１５日までに予定日を調査職員に報告のこと。

－2）　色彩等の景観の検討については、青森県景観条例に基づき、「青森県公共事業景観形成基準」及び「青森県景観色彩ガイドプラン」を遵守しなければならない。

－3）　防犯に配慮した環境の検討については、「防犯に配慮した設計ガイドライン」を遵守しなければならない。

－4）　「青森県リサイクル製品の認定及び使用の推進に関する条例」（青森県リサイクル製品認定制度）第９条第１項の規定により制定された、「青森県認定リサイクル製品優先使用指針」を遵守しなければならない。

－5）　受注者は、受注者及び下請負者等に対して暴力団員等による不当介入があった場合は、発注者及び警察へ報告・通報しなければならない。また、警察の捜査上必要な協力を行うものとする。

－6）　本業務は、ウィークリースタンス等の実施対象業務である。実施にあたっては、「県土整備部発注設計業務等におけるウィークリースタンス等の実施について」に基づき、受発注者相互に協力し取り組むものとする。

＜整備企画課 HP＞

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html

－7）　本業務では、情報共有システムを利用することを原則とする。

なお、システムの利用に適さない場合は、調査職員との協議によりシステム利用の対象外とすることができる。

情報共有システム利用基準　　＜整備企画課 HP＞

https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/seibikikaku/hatarakikata.html

第３章　成　果　品

第１条　成果品の提出

成果品は共通仕様書で定める他、次のものを提出すること。

１．　報告書

（１）電子媒体（CD-ROM）　１　部

（２）紙媒体（簡易なファイルにとじたもの、図面含む）　１　部

２．　その他

（１）現地調査写真集　　部(報告書電子媒体に含む)

設計業務等に関する提出書類一覧表

(1)契約書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名　称	提出期日	部数	条　項
建設管理課	業　務　工　程　表	契約後14日以内	1	3条
建設管理課	管理技術者通知書	契約後遅滞なく	1	10条
調査職員	業務履行報告書	毎月1回、調査職員の指定日	1	15条
調査職員	完　成　届	業務を完了したとき	1	32条
調査職員	業務成果引渡書	引　渡　の　と　き	1	32条
調査職員	請　求　書	引　渡　の　と　き	1	33条

(2)契約書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名　称	提出期日	部数	条　項
建設管理課	照査技術者通知書	設計図書で定められている場合、契約後遅滞なく	1	11条
建設管理課	管理(照査)技術者変更通知書	変　更　の　都　度	1	10条･11条
調査職員	貸与品借用書	貸　与　時	1	16条
調査職員	貸与品返還書	返　還　時	1	16条
調査職員	履行期間の変更請求書	変更を必要とするとき	1	23条
調査職員	部分使用同意書	発注者が部分使用を請求したとき	1	34条
調査職員	指定部分に係る（又は、引渡部分に係る）業務完了報告書	設計図書に定められた期日	1	38条

(3)仕様書に基づいて必ず提出する書類

提出先	名　称	提出期日	部数	条　項
調査職員	業　務　計　画　書	契約締結後14日以内	1	1112条
調査職員	業　務　打　合　簿	そ　の　都　度	1	(契)2条 (仕)1110条他

(4)仕様書に基づいて必要に応じて提出する書類

提出先	名　称	提出期日	部数	条　項
調査職員	担当技術者届	担当技術者を定めた場合	1	1109条
調査職員	担当技術者変更届	そ　の　都　度	1	1109条
調査職員	照　査　報　告　書	業　務　完　了　後	1	1108条
調査職員	身分証明書交付願	必　要　な　時	1	1116条
調査職員	事　故　報　告　書	事故が発生したとき	1	1132条
調査職員	新技術活用計画	NETIS登録技術の活用を希望するとき	1	1139条
調査職員	活用効果調査票	業　務　完　了　後	1	1139条
調査職員	生産性向上提案書	後段階の設計において一層の生産性向上の検討の余地が残されている場合	1	1209条

令 和 8 年 度

業務番号　改委　第　2-1-1　号

八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託

仕　様　書

八戸市　築港街1丁目　地内

青森県三八県土整備事務所

八戸港改修(施改統合)白銀桟橋調査設計業務委託

1. 概要

＜検討内容＞

本業務は、八戸港白銀地区にある白銀桟橋について、「令和5年度　八戸港白銀ボートパーク浮桟橋点検業務委託（以下、「R5点検業務」と表記）」の調査結果を踏まえて、補修設計を行うのものである。

2. 測量業務(現地調査業務)

＜現地調査業務＞

・計画準備

現地調査業務を行うにあたって事前に業務全体の目的及び内容を把握し、調査の手順及び遂行に必要な事項を企画立案する。

・現地調査

対象施設（桟橋2基）の連絡橋、浮桟橋、係船ビーム及び鋼管杭等について、陸上及び潜水により、それぞれ目視調査を行い、損傷状況を把握する。また必要に応じて目視箇所のかき落としを行う。

陽極6箇所に対して、付着物除去後、形状寸法等の測定を行い、記録を整理する。

鋼管杭20本のうち4本に対して、肉厚調査を行う。肉厚調査は1本あたり4つの水深で行い、水深ごとに東西南北の4方向から計測を行う。

3. 設計業務

＜基本設計＞

・設計計画

基本設計の目的、内容を把握し、業務の手順及び遂行に必要な計画を立案する。

・資料収集・整理

貸与資料の整理、必要となる技術基準等、要求性能、性能規定及び性能照査手法を設定するために必要となる資料を収集し整理・提案する。

・性能規定の設定資料

要求性能に照らし、最適な性能規定及び性能照査手法を選定するための資料等を収取し整理・提案する。

・設計条件

対象施設に関して、利用条件（対象船舶、上載荷重等）、自然条件（潮位、土質条件等）を整理・設定する。

・構造諸元の検討

既設浮桟橋形式を基本として比較構造諸元を設定し、設定した構造形式の標準断面図等の必要な図面を作成する。比較構造諸元は下記を想定している。

・浮桟橋補修案（「R5点検業務」のＡ、Ｂ判定部材を補修または取替）

・浮桟橋新設案（既設タイプと同タイプ）

・安定性の照査

現地調査結果より、係留杭検討、浮体の安定等に対して、安定性照査を行う。係留杭は施設の供用期間の目標に応じた時点での残存耐力を評価する。浮桟橋補修案と浮桟橋新設案（既設タイプ）は同形状として2案で1ケースとして計上している。

・構造諸元の決定

安定性を照査した構造日諸元に対して、概算数量及び概算工費（標準的な維持管理費を含む）を算定、各種要件（安定性、耐久性。経済性、施工性ほか）の検討を踏まえて総合的な比較・検討を行い、最適な構造断面を決定する。

・図面作成

決定した構造諸元に対して、標準断面図、平面図及びその他必要な図面を作成する。

＜実施設計＞

・図面作成

平面図、縦断図、標準断面図及び取付図等の図面を作成する。

・数量計算

設計図を作成し、材料等の数量を計上する。

・付帯施設計算

付帯施設（防舷材等）の設計を行う。

3. 共通

・協議・報告

初回、中間1回(現地調査報告含む)、納品時の計3回を想定している。必要に応じ、中間打合せが必要となる場合は、変更協議とする。

・報告書作成

検討資料を報告書として整理を行う。

質　　問　　書　（全○枚）

令和　　年　　月　　日

青森県三八県土整備事務所長　殿
事業担当課：　八戸港管理所
FAX：　0178-21-2370

住　所

氏　名

電　話　　ＦＡＸ

業務番号　　改委第2-1-1号

業務名　　八戸港改修（施改統合）白銀桟橋設計業務委託

番　号	図面番号	質　問　事　項

※質問がない場合は、提出の必要はありません

本票(FAX)による質問書提出以外の問い合わせには回答いたしません

受　領　確　認　書

令和　　年　　月　　日

青森県三八県土整備事務所長　殿

会　社　名

受領者氏名

電　話　　ＦＡＸ

業務番号　　改委第2-1-1号

業務名　　八戸港改修（施改統合）白銀桟橋設計業務委託

上記業務委託の回答書を受領しました。

数量総括表

業務名	八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託	業　種 項　目	測量業務 測量業務

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
測量業務		式		1		
現地調査		式		1		
調査・測量準備		式		1		
計画準備		式		1		
機材運搬	往復平均距離：25km未満	式		1		
現地調査		式		1		
かき落とし		式		1		
目視調査(1)		式		1		
潜水調査(1)		式		1		
潜水調査(2)		式		1		
陽極消耗量調査		式		1		

数量総括表

業務名	八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託	業　種 項　目	測量業務 測量業務

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
肉厚測定		式		1		
直接経費		式		1		
直接経費		式		1		
電子成果品作成費		式		1		
電子成果品作成費	測量技術者の人件費1.2%(有効数字上位2桁)	式		1		
直接測量費		式		1		
間接測量費		式		1		
諸経費		式		1		
測量業務価格		式		1		
設計業務		式		1		
基本設計		式		1		

数量総括表

業務名	八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託			業　種 項　目	港湾設計等業務 設計業務	
項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
基本設計		式		1		
設計計画		式		1		
資料収集整理		式		1		
性能規定の設定資料		式		1		
設計条件		式		1		
構造諸元の検討		式		1		
安定性の照査		式		1		
構造諸元の決定		式		1		
図面作成		式		1		
照査		式		1		
実施設計		式		1		

数量総括表

業務名	八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託	業　種 項　目	港湾設計等業務 設計業務

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
実施設計		式		1		
図面作成		式		1		
数量計算		式		1		
付帯施設計算		式		1		
照査		式		1		
共通		式		1		
共通		式		1		
打合せ等		式		1		
協議・報告		式		1		
報告書作成		式		1		
直接経費		式		1		

数量総括表

業務名	八戸港改修（施改統合）白銀桟橋調査設計業務委託	業　種 項　目	港湾設計等業務 直接経費

項目・工種・種別・細別	規格	単位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減	摘要
直接経費		式		1		
事務用品費		式		1		
事務用品費	設計業務の直接人件費(照査、協議・報告は除く)の1%	式		1		
旅費交通費		式		1		
旅費交通費	計3回	式		1		
電子成果品作成費		式		1		
電子成果品作成費	設計業務の直接人件費の1.8%(有効数字上位2桁)	式		1		
直接原価（その他原価除く）		式		1		
その他原価		式		1		
一般管理費等		式		1		
業務価格		式		1		